

4. 地域活性化の検証

4-1 まとめ

【実施計画で想定した効果】

○スマートIC周辺に点在する観光レジャー施設へのアクセス性向上により、観光客の増加等による地域活性化が期待できる。



【本業務で検証した効果】

○現時点では、観光施設で売上等の効果を実感している施設は少なかった。

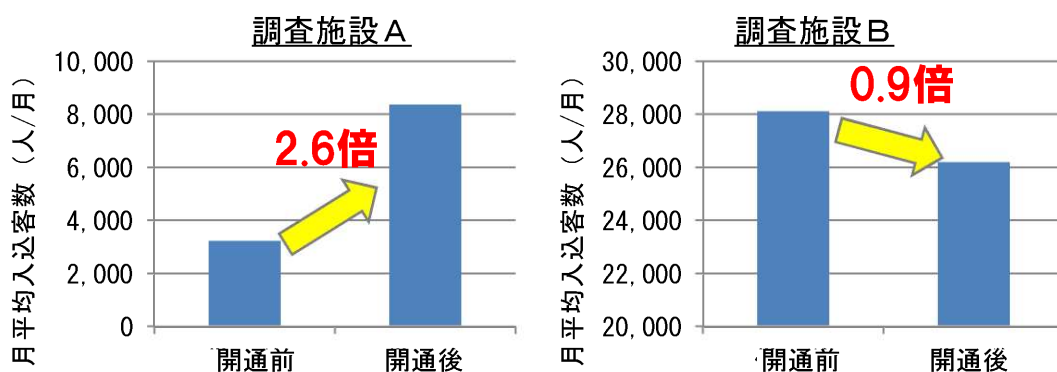
評価：今回の調査では整備効果を確認できなかった。

4-2 効果の検証

検証①：観光入込客数などによる検証（アンケート調査）

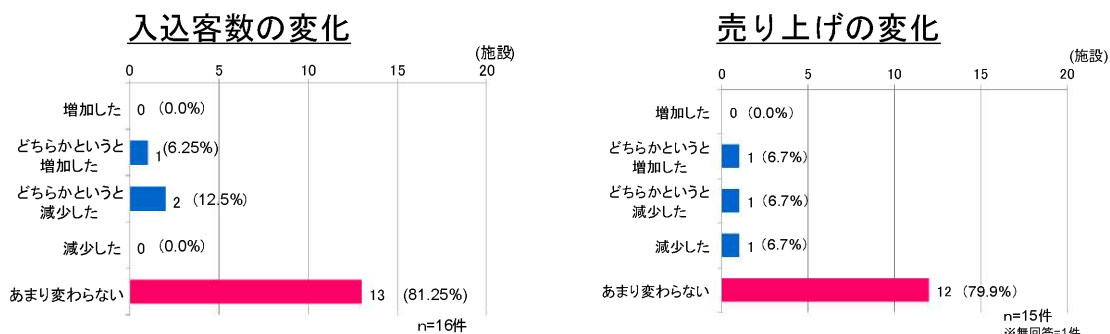
- ・調査施設Aについては、新津西スマートIC開通前に比べて2.6倍となっているが、これはイベントなどスマートIC開通効果以外の要因が働いていることが考えられる。
- ・調査施設Bについては、新津西スマートIC開通前に比べて0.9倍となっている。
- ・秋葉区周辺の観光施設（19施設）に実施したアンケート調査では、入込客数や売り上げについて、「あまり変わらない」と回答している施設が大半を占め、現状では効果は認められなかった。

□観光入込客数の変化



※現時点で入り込み客数の整理が可能な施設を対象に集計

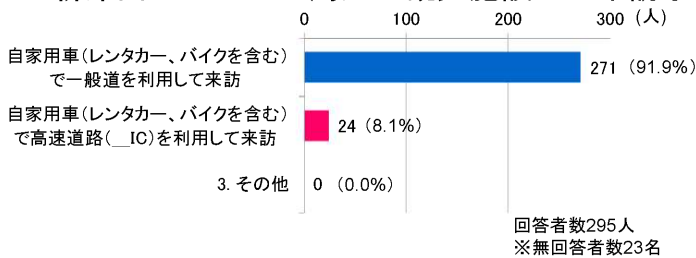
□新津西スマートIC開通前後の状況変化（観光施設アンケート）



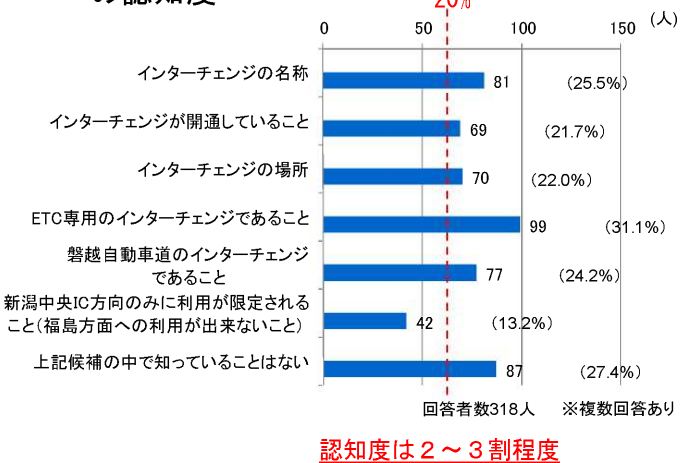
検証②：観光施設来訪者の認知度の検証（アンケート調査）

- ・秋葉区内の観光施設へ来訪される方の大半は一般道を利用していると考えられ、高速道路を利用する来訪者は約8%であった。
- ・一般道を利用する方が高速道路を利用しない理由のうち、「新津西スマートICを知らなかった」との回答が約19%存在する。
- ・観光施設来訪者に実施したアンケートでは、新津西スマートICの認知度は、各項目で2～3割程度となっており、一般道路ユーザーアンケート（8割程度）と比べると低い数字になっている。
- ・新津西スマートICの観光施設来訪者の認知度は、平成23年度に行った調査（※）結果と比較すると、新潟市内の他のスマートIC（豊栄、黒埼）よりも低い。
※スマートICの利用状況、利用意向、案内誘導、広報に関するアンケート調査
- ・これらは、黒埼スマートIC、豊栄スマートICと比較して、開通してからの経過時間が短いことから利用者に広報が行き届いていないのではないかと考えられる。

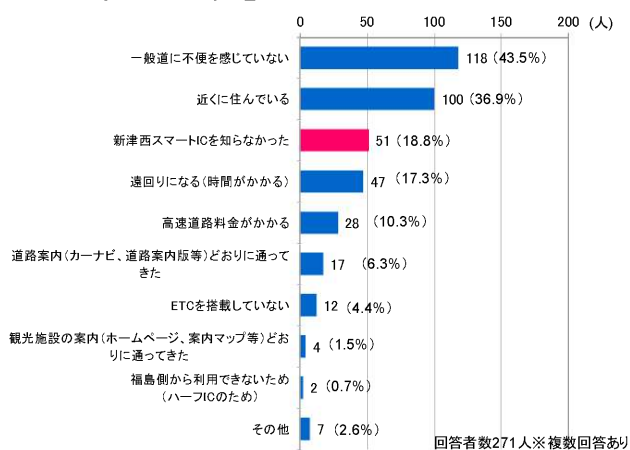
□新津西スマートIC周辺の観光施設への来訪手段



□観光施設来訪者の新津西スマートICの認知度

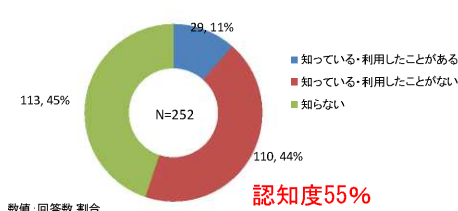


□高速道路を利用しなかった理由

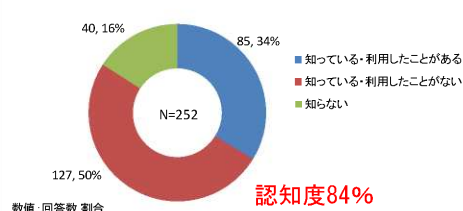


参考：スマートICの利用状況、利用意向、案内誘導、広報に関するアンケート調査（抜粋）

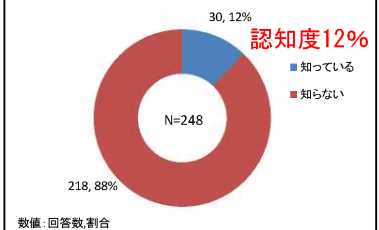
豊栄スマートICの認知度・利用状況 (新潟県内)



黒埼スマートICの認知度・利用状況 (新潟県内)



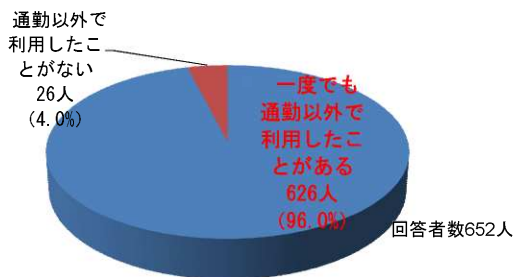
新津西スマートICの認知度(県内)



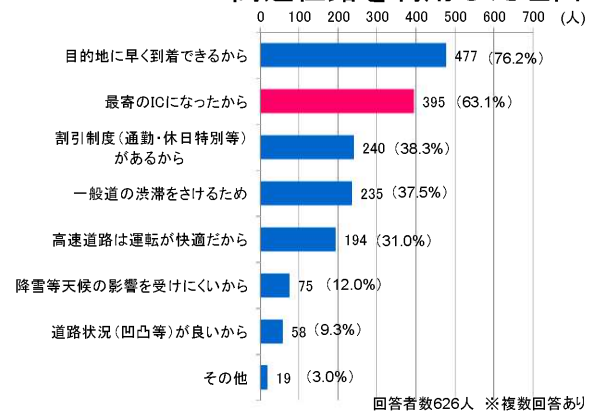
検証③：秋葉区外への観光目的など利用実態の検証（アンケート調査）

- ・一般道路ユーザーアンケートで、通勤以外で新津西スマートICを利用したことがあると回答しているのは約96%を占める。その利用目的については、「観光・レジャー」が約62%と多い。
- ・通勤以外で利用される方の主な目的地としては、新潟県内（新潟市以外）や新潟県外といった比較的中、長距離の移動が多い。
- ・新潟市内間の移動も約36%と比較的利用されている。
- ・高速道路を利用する理由は、約63%が「最寄りICになったから」と回答している。
- ・最寄りICになったからと回答している方の約73%は、10分以上の時間短縮効果を感じている。

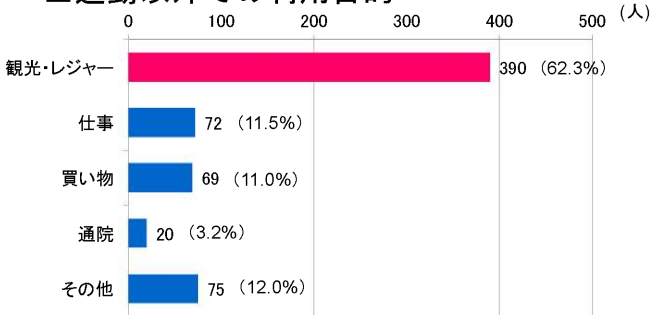
□通勤以外での新津西スマートIC利用状況



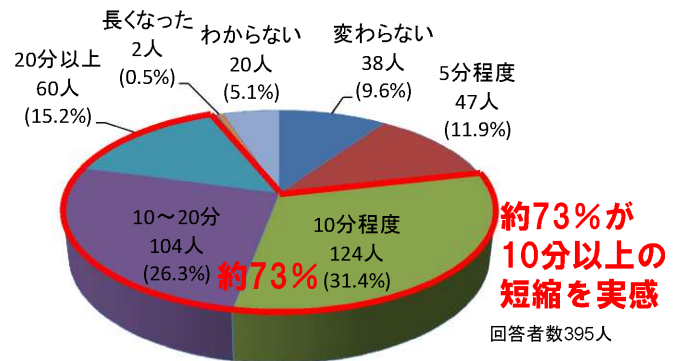
□高速往路を利用した理由



□通勤以外での利用目的



□最寄りのICになったからと回答した方の時間短縮効果



□通勤以外で利用した時の主な目的地

